

草間市民センターだより

発行 お問い合わせ先
草間市民センター
草間公民館
☎ 74-9001
FAX 74-9000

新見南中学校文化祭

10月7日(土)、新見南中学校(全校生徒124名)で文化祭「煌南祭」が開催され、保護者や地域住民の方々が力強く発表・演技する姿を見守りました。今年のスローガンである「勇往邁進(ゆうおうまいしん)」のもと、自分の目指すものに向かって、恐れることなく一心に突き進む南中一丸となった演技が各所に見られました。

各学年の発表で、1年生は「ふるさと元気づけプロジェクト」として、公民館訪問で知った地域の課題に対して、これからできることを考え発表。このうち草間公民館を訪問した班は、「病院と高齢者について」立派に発表していました。2年生は、「セーフティプロジェクト(防災)」について、3年生は、「地域の魅力発信プロジェクト」について、班毎に力強く発表されました。また、学年毎の音楽演奏や全校生徒によるボディパーカッションでは、一丸となった発表に会場から大きな拍手が送られていました。



草間公民館を訪問した班の発表

土橋地区民運動会

10月15日(日)、土橋交流センターにおいて、土橋みらいの会(田井義明会長)主催の「第50回土橋地区民ふれあい運動会」が開催されました。この日は秋晴れの好天に恵まれ、地区民約120名が参加し、ユニークな種目に熱戦を繰り広げ、心地よい汗を流すとともに世代間の交流が図られました。

草間台保育所の園児のかわいい演技(踊り)、園児から大人までがみんなであそびだり、水くみ競争やグラウンドゴルフ等での高齢者の巧みな技に大きな拍手と歓声があがっていました。計15種目のプログラムでしたが、最後に急な降雨があり、2種目を残して演技は終了になりました。13種目の結果、今年も「紅組」が優勝されました。



園児からみんなであそびだり



盛り上がったパン食い競争

~11月の行事予定~

- 3 (金) 土橋八門神社秋季大祭
- 4 (土) 三世代交流スポーツ大会
第36回足見文化展(5日まで)
- 5 (日) 洞窟の魅力報告会(草間公民館学習講座)
- 9 (木) ほがらか会
- 12 (日) 草間台ふれあい広場
- 17 (金) 草間いきいき健康アップ教室
- 18 (土) 大学生との交流会~19日まで

【草間】

- 19 (日) 岡山県・新見市総合防災訓練
土橋地区敬老会
3地区連携ゴルフコンペ
- 25 (土) 草間台小学校学習発表会
土橋健康アップ教室
- 26 (日) 土橋地区防災訓練
草間地区防災会ワークショップ
- 28 (火) 土橋健康アップ教室

~12月の行事予定~

- 3 (日) ウスイロヒョウモンモドキ
生息地の萱刈り【土橋】
人権教育講演会【足見】※予定
- 4 (月) 土橋サテライト・デイ(健康教室)
草間サテライト・デイ(健康教室)
- 7 (木) 土橋健康アップ教室
《お出かけ健康教室》
《草間台保育所園児と交流会》
- 9 (土) リース作り【草間】
- 12 (火) 足見生き生き教室
- 14 (木) ほがらか会
- 15 (金) 草間いきいき健康アップ教室
- 16 (土) 園芸教室「正月用寄せ植え」
(公民館主催事業)

草間カルスト里山の会「地域外視察研修」

10月15日(日)、草間カルスト里山の会(堀江利明会長)は、初めての地域外研修を行い、役員7名が先進地視察を行いました。最初に岡山市北区にある「牧山クラインガルデン」を訪れました。この農園は、岡山市が開設した大型市民農園で、7ヘクタールの敷地を、面積の異なる8タイプの区画(539区画)にして市民の野菜作り等に貸し出しています。アグリリズムで体験農業を通して交流人口の拡大を目指している草間地区にとって大いに参考になる取り組みでした。午後からは、吉備中央町で食用のコウロギを飼育している会社「陸エビJAPAN」を視察されました。高タンパク質・高栄養価であることから食用としての活用が期待されているとのことでした。



コウロギの飼育施設を見学

今回は初の取り組みで少数での視察となりましたが、参加者は有意義な1日を過ごされました。



農園の説明を受ける参加者

足見サテライト・デイ「生き生き教室」

10月24日(火)、足見ふれあいセンターで、「足見サテライト・デイ」が開催され、生き生き教室に参加している18名が参加されました。新見公立大学の木下香織教授と看護学科の学生他9名を講師に、「転倒・骨折の予防」をテーマに講話や体操・レクで楽しく学ぶことができました。



体操で体をほぐす参加者



大学生と一緒にゲームを楽しむ参加者

まず健康教育として「転倒・骨折の予防」と題して講話があり、転倒予防のための住環境整備や運動・食事例が紹介されました。次の健康体操では、氷川きよしの「きよしのズンドコ節」の曲に合わせて体操で身体を動かしました。また学生さんを含めたレク「転倒予防リレー」では、スプーンを使ったゲームで楽しくふれあい、参加された皆さんは共に笑顔で有意義な時間を共有しました。

草間地域づくり推進委員会「地域外視察研修」

10月22日(日)、草間地域づくり推進委員会(田井義明会長)の総務部(橋本敏夫部長)は、地域住民他27名の参加のもと、井原市のげんき集落「県主(あがたぬし)地区」を訪れ、まちづくり活動について研修・意見交換を行いました。

研修では、当地区の活動を支える①県主公民館、②地区社会福祉協議会、③県の里まちづくり推進協議会の3団体から役員10名が迎えにいただき、それぞれ地区の概要や取り組みの事例が紹介されました。特に、まちづくり推進協議会(岡田会長)には、総務部会、広報委員会その他6つの部会があり、それぞれ取り組みがされていきました。中でも「ゆいの里部会」では、高齢者等の生活支援サービスとして「ふるさと便利屋さん事業」に取り組みされていました。ゴミ出しから庭の草刈りなどで利用券(1枚100円)を活用しての取り組みは大きく参考になるもので、参加者からの質問でも話題が集中していました。

また、かかしコンテストの実施、広報紙の発行、ホームページやフェイスブックを活用しての情報発信にも力を入れられており、今後の交流促進につながる大変有効で有意義な研修となりました。



「かかしコンテスト」のかかし



取り組みの事例を熱心に聞く参加者



まちづくり推進協議会 岡田会長の挨拶



地元で栽培したサツマイモで焼酎作り